

緒川小学校 SPさん大活躍！！

12月7日、片葩小のウィークリーSPである木全SPが緒川小学校で活動をしました。オープン・スクールである緒川小学校に興味があったそうです。教育実習を終えて、今回やっと活動に参加することができました。木全SPは現在大学4年生です。4月からは、一人の「先生」として働くことが決まっています。緒川小を見学した際には「壁がなくて、隣のクラスの声が聞こえても子どもたちは普通に勉強しているという光景にびっくりしました。実習中は“授業中は静かに”という指導を何度もして、徹底していただけたに、その違いに驚きました。」と話していました。木全SPは、他の地域の学校ボランティアにも参加したことがあるそうです。とても勉強熱心で、エネルギー満ち溢れる木全SP。「緒川小学校を学生のうちに見ることが出来て、本当に良かったです。とても勉強になりました。」と活動後に連絡をくれました。4月からの教員生活に向けて、残りの数か月をどう過ごしていくか。きっと、4年生のSPさんはみんなそれぞれに考えて、生活をしていることと思います。（この数か月の過ごし方、とても大切です！）残り僅かな学生生活、ぜひ意欲的に、いろいろなことにチャレンジして、充実した日々を過ごしてもらえたらと思います。



12月8日、この日は当初「マラソン大会」が開催される予定でしたが、前日の雨の影響で延期となっていました。「マラソン大会」に参加してくれる予定だった、幸^{ゆき}SP（北部中ウィークリーSP）、乾SP（片葩小ウィークリーSP）、茂木SP（片葩小ウィークリー）の3名が、授業の支援に入ってくれました。この日は風がとても強く、寒い日でした。朝、学校についたら、「SPさん、さっそくなんですが落ち葉の片付け、お願いできますか……？」と声をかけられました。ウィークリーSPさんたち、すごいです。きっと普段から、各活動校でこんな風に頼りにされているのでしょう。驚くこともなく、3人ともサッと動いてくれました。先生方とSPさんで一緒に落ち葉の片付けをしたのですが、SPさんたち、大活躍でした。先生一人でやったらとてつもなく時間のかかる、骨の折れる作業です。でも、3人のSPさんが協力して手伝ってくれたおかげで、短時間でとても綺麗になりました。ありがとうございました。とても助かりました。





茂木S Pは、片葩小のウィークリーS Pでありながら、すでに緒川小学校でも2・3度活動をしてきています。「大分慣れました。子どもたちの顔も覚えてきました。」と話していました。子どもたちの中にも、茂木S Pを覚えている子がいました。茂木S P、さすがです。子どもとどうしたら関係を作れるのか、よく分かって動いています。声をかけています。距離感が絶妙です。

乾S Pも片葩小のウィークリーS Pです。この日、初めて緒川小学校に来ました。「良い意味で、とてもショックを受けています。こんな学校があったのかと、驚きです。今日一日、楽しみながら、学んでいきたいです。」と話してくれました。2年生のクラスの支援に行くと、さっそく恒例の「質問タイム」が始まりました。乾S P、焦りません。子どもたちの質問にテンポよく答えていきます。放課になると、子どもたちが一気に乾S Pの周りに集まってきました。子どもたちはS Pさんが大好きです。「話を聞いて欲しい」そんな子どもたちの想いに、S Pさんは一生懸命応えてくれます。放課中も引っ張りだこだったと思います。



幸^{ゆき}S Pは、北部中のウィークリーS Pです。幸^{ゆき}S Pの特技は、トランペット演奏。なんと、独学だそうです。「マラソン大会」でファンファーレを担当してくれる予定でした。この日は通常の授業日でしたが、トランペットを持参して、大放課にホールで演奏をしてくれました。独学で学んだとは思えないほどの腕前でした。そして、トランペットのピンと張りつめた音が鳴ると、あっという間に子どもたちが集まってきました。みんな幸^{ゆき}S Pに、トランペット演奏に、興味津々です。「次、この曲がいいな。」「この曲はできる？」幸^{ゆき}S Pの周りに集まった子どもたちから、どんどんリクエストが飛んできます。幸^{ゆき}S Pも、「子どもたちに喜んでもらいたい」という想いから何曲も演奏をしてくれました。笑顔溢れる、大盛況の素敵な演奏会となりました。



12月9日、雨で延期になった「マラソン大会」が開催されました。前日の天気とは打って変わり、雲一つない晴天の中、開催されました。この日は、前日に来てくれた幸^{ゆき}S P、そして、緒川小ウィークリーS Pの泉S Pと又場S Pが来てくれました。9時集合でしたが、私が学校に着いた頃には3人ともすでに教室で支援をしてきていました。8時半には来てくれたそうです。その気持ちが嬉しいです。朝、現場はバタバタとします。準備しなければならないこともたくさんあります。そんな現場の生の様子を3人はよく見て学ぶことが出来たのではないかと思います。9時からの打ち合わせでは、幸^{ゆき}S Pが校長先生とファンファーレの打ち合わせをしていました。校長先生と打ち合わせする！？そんな機会もそうそうないことでしょう。貴重な機会です。





←まずは準備体操です。伴走をしてくれるとのことだったので、3人とも子どもたちと一緒に体操をしてくれました。“子どもと一緒にやること”も大切な支援・指導です。こういう時に一緒に動いてくれるかそうでないか、子どもたちは実はよく見えています。

スタートの合図の前に、^{ゆき}幸SP のファンファーレでマラソンが始まります。この日、^{ゆき}幸SP は10回以上ファンファーレを吹いてくれました。^{ゆき}幸SP の周りにも自然と子どもたちが集まります。「この曲吹けるの?」「トランペットすごい!!」そんな言葉が飛び交います。^{ゆき}幸SP のファンファーレが終わると自然と拍手も起こっていました。とても良い雰囲気マラソンがスタートできていました。^{ゆき}幸SP、2日間、お疲れ様でした!!



←マラソン大会スタート! グループごとに SP さんたちがそれぞれ伴走してくれました。帰ってきた時には SP さんも汗だくです。それでも「頑張れ!」「あと少



し!」と笑顔で、子どもたちを励ましながら走ってくれました。一人4回の伴走でしたが、お互いの様子を見て、SP さん同士で声を掛け合って分担してくれていました。写真には映っていませんが、実習生の竹内さんも普段よく授業をする学年の伴走をしてくれました。「竹内先生と走る。だったら頑張れるかも。」こんなことを話していた児童もいました。素晴らしい信頼関係です。常に笑顔で、ポジティブな SP さんたちのおかげで、とても温かい雰囲気マラソン大会になりました。SP さん、竹内さん、お疲れ様でした!

SP さんたちのオフショット!! コミュニケーション能力の高い SP さんたちはすぐに打ち解けていました。同じ学校で活動をし、お互いに高めあえる仲間がいることは励みにもなります。緒川小での経験が、仲間が、将来「よし、頑張ろう」と思える支えにもなります。最高の出会いです。

